

## アンケート結果

### まちづくりフォーラム「大激論！今こそ夢ある都心再生を考えよう 第1弾」

平成21年 8月 30日(日)

Q1 あなたは？ 男性 46名 / 女性 19名 [回答数] 65名

Q2 あなたは？

10代 1名、20代 7名、30代 6名、40代 12名、50代 14名、60代 18名、70代以上 7名

Q3 あなたは浜松の都心は「必要」と思いますか？「必要ではない」と思いますか？  
また、その理由をお書きください。

#### 必要と思う

(理由)

- 外部(内部)から見ると魅力のある街中、魅力あるエリア、魅力ある地域があれば人々は集まり地域が発展し生活も豊かになる。
- 都市の顔だと思う。しかしこれだけ車社会が進んでいると難しいですね。浜松は生活しにくい街ではない、となると街は必要ないのかな？
- 他の市に行って「浜松から来ている」と言うと人口は多いのに駅前に人が居ないと言われる。
- 地域の核となるべきものは絶対に必要、公的機関は勿論のこと、市街地として必要不可欠ものが沢山あります。それらを中心として市民生活が成り立って行くものと思います。
- 人々が集まる魅力のある街がほしい。
- より多くの人達が楽しく集まる都心は必要である。
- 質問がナンセンスだと思います。都心は常に場所が変わりますし、一人一人の思いと考え方で変化します。よくわからない質問です。
- 都心は公共交通の結線点であり、最も人の交流の多い所。それにより、商業や情報が集積。
- 都市のなりたちからして都心は必要。この質問はナンセンスである。
- 夜、人が歩いていない都心は怖いから。
- 都心は市の顔である、浜松に人が集まるようにしなければ駅の利用者が減る、利用者が減れば電車の本数が減る電車が減れば、会社が本店から支店、支店から営業所になって働く場所が無くなる。それでは困る。
- 労働とショッピングだけではなく 文化の街としては都心の再生は必要だと思います。
- 1.定義を決めないと話がバラける。 2.楽しく集う処として必要。
- 市民が1つになる場所が必要 地域力の再生
- 浜松の都心は駅周辺か？浜松の顔として都心が必要でしょう。
- 都市の中心として必要。
- 市の顔である意味から必要。
- 都市のまとまりがほしい。賑わい。都市の顔。
- 都市がある以上、中心は衰えても必要。
- 設問が不適切のように思う。固有名詞で「まち」を考えることが大切ではないか。
- 「今或いは近未来、鍛冶町はどうあるべきか？」地に足が着いた議論、検討を期待したいと思います。
- 地域住民が情報交流する中心として都心は必要。商業集積地とは区分して考えたい。
- 特に浜松のへそである松菱跡地に対して賑わいを取り戻す。
- さびしいから必要。
- 買い物だけでなく、にぎわいと浜松の文化に接することができる。中心部に出掛けて来るのが楽しみ。
- 政令指定都市の玄関口の浜松市都市は地方の10万～20万都市と同じ程度の街並み。
- もっと計画的な都市としてコンセプトをしっかり作るべき。
- 交流する場所。政令市、地域の核としての都市の使命。住んでいる人だけの都市だけではなく持続可能な都市として成長していく中で、都心は必要。
- 魅力的で賑やかな都心(中心市街地)であれば必要である。
- 市民が目的があっても無くてもブラブラしている事が重要。
- 都市の顔として必要ではないでしょうか。
- ただ都心とはどういうところなのか、「定義づけ」のようなことが必要ではないかと考えます。
- インフラ維持/持続成長

- ・ 都心は浜松の顔であるから。顔である都心のない都市は、都市としての魅力がないため長期的には都市間競争に負け、衰退すると思う。
- ・ 都心は浜松の「顔」、「シンボル」だと思う。
- ・ 行政、文化、商業の中心として、地方より一段と高度で洗練された地域は是非必要。
- ・ 人が集まる場所が必要、(自然に)賑わい、魅力があればお金を払って人は来る。
- ・ 都心は都の心と書くので、もう一度人の心を取り戻せば街中は活性化すると思います。
- ・ 休日をそこで1日過ごせるから。
- ・ 今日の初めに出た話で、「都心とは」の定義付が不十分です。これを明確にしないと、必要かどうか、どうして必要かハッキリとしない。)
- ・ 都市の顔として、都心は必要また、浜松へ来た人は、一番に浜松の印象を受けるのが都心だと考えます。
- ・ 市のシンボルとすべき。
- ・ 都心には人口をまちの周りに溜める役割があり、都心が無くなると、人口が郊外へ流出し、インフラ整備に多大な管理、維持、費用が必要となるから。
- ・ 誰かが、ここが人の活動する中心点と感ずる場所。特に他所から来た人から見て。
- ・ まちの顔としての部分が必要であると感じるため。
- ・ JRで遠くから楽しみにやって来た人が、がっかりするような都心では困る。
- ・ 都心がないと都心として面白くない、面白くないと若者が他の地域に流出してしまう。そうなるとますます、その街は退屈になり、都市が衰退してしまう。
- ・ 都心がないと移動する時不便だから。
- ・ 郊外の店舗などに委ねても、いつ潰れたり、売れなくなったりするかわからない。都心なくして豊かな生活を可能にしている所があると思えない。何よりも現在、あるわけだから、見直せば良い事であって、ゼロからのスタートではないから。
- ・ 人口80万人を超える玄関口には見えない、郊外型のSCにだけ人出が流れている現状はここ浜松に限っての話だけではないが異常であると思う。

## 必要ではないと思う

### (理由)

- ・ もらえるならば欲しい、という程度の「必要」ならば無くても良いと思う。浜松市民が心から欲している様には感じない。(他所者の目でみると…)
- ・ 中心市街地に出掛ける魅力がない。
- ・ 箱物や商品販売ばかりで面白くないから、特に必要ない。自分が好みの場所に行けば特に必要ない。
- ・ 都心が賑わうと、どうなるの？周辺にはあまり影響ない。ぺんぺん草が生い茂るのもいいよ。
- ・ 住民が生活していくなかで、不便なく生活出来る現状であり、現状を都心が喪失している状態であると判断するならば、必要ではない。
- ・ 浜松に都心と言う言葉はぴったりしない。

Q4 あなたが考える魅力的な都心とはどういうものですか？教えて下さい。  
また、魅力ある都心を再生する為に、誰が何をすべきだとお考えですか？

- ・ 市民中心でそれを行政と組んで進める(ビック企業も参加)
- ・ 何かやりたい人は多いと思います。しかし、家賃は高いし、何かやりたい人に対して入り込む余地がない。もっと家賃を下たり(いろいろなことをやりたい人を応援してみても…?) やりたい人を応援する「人」がみえてこない。
- ・ 子育てや福祉がもっと入り込んで良いのではないのでしょうか？ 商業だけが街づくりではないと思います。
- ・ 市外からも人が集まってくるような市になってほしい(買い物、観光、食事)
- ・ 討論
- ・ 今、市の中心部さびれて久しい。中心部の地価や建築物の解体・再生を考えると、極めて困難な問題がありますが、中心市街地をイオンモール、プレ葉ウォーク、SEIYU サンストリート浜北のように大型ショッピングセンターにしてしまうなどの決断が必要なのでは？それは子、孫そして先まで見透かして。
- ・ 街中に浜松まつり第二会館のもの(年中無休・一切無料)がありますが、これをもっとPRして見に来てほしいし、活気づけてほしいです。
- ・ 楽しく行きたくなる場所、キーワードは交通網の整備(1.駐車場(トランジットモール2.LRT)
- ・ 100万都市にふさわしい顔となる様、箱物ばかりでなく歴史と文化を交えたアイデア、忠犬八公とか家康の像とか子供から老人までが親しみを感ずるモニュメント。
- ・ 街の中に住んでいる人が、日常の買い物の全てが街中で済ませられない都市は変だ。松菱、西武、ヨ一カドーの3店があって選択技の多かった時代は街に魅力があった。
- ・ 魅力ある都心を再生する為に市民が集まるべき。

- 理想論の時代はもう終わり、理想論は今まですべて失敗、都心再生や魅力的な都心づくりはそこに住む方々の街を愛する気持ちがあれば作れない。街の再生は人の再生、もっと草の根の活動が重要、毎日朝掃除するとか話し合いを多く持つとか、だと考えます。理想論はみんな言います。
- ワクワク、ドキドキが必要。行政、民間が共にワクワク、ドキドキを集める努力をそれぞれがするべき。
- 市民の同意形成のプロセスづくり。
- 今までの ZaZa や松菱、ヨーカドーの再生失敗 曲折の経緯をオープンにする。
- そもそも本当に困っているのかを明らかにする(困ってないから同意形成ができていないのでは?)。
- 具体的に困っているコトがあるなら、ある意味やることは単純になるのでは?
- 昼間人口、夜間人口が一定以上ないことで魅力が生まれにくい。かつての人口密度に戻すべき政策が必要ではないか。
- 郊外に住む人が郊外のみで生活できるように誘導した今までの政策(道路、大型店)を反省し、都心を含めた全体で政策を考えなければいけない。
- 人が集まる所が都市、人を集める所が都心。そのために市民がもっと話し合う機会を作り、それを発信しよう、その後、実験事業をどんどんしていく。
- まず、人が行きたいと思う様な場所があることが必要と思う。コミュニケーションの場であるべき街中に文化施設や憩いの場が無さすぎて潤いのない街になっています。賑やかに騒ぐばかりが街づくりではないと思います。私としては街中に、どこにも負けない立派な美術館があれば、そこに憩いの場所があれば人は集まり質の高い文化も生まれます。
- 美術館のアンケートでも書いたのですが、美術館を街中に持ってくるようにとの意見を書きました。できれば旧松菱を再利用できるといいなと思っています。結婚して始めて浜松に住むことになったのですが、義母にとって「街に飛んで行く」ということは急いで松菱に買い物に行くということでした。その象徴的な建物を歴史的な建物として生かしても良いのではないのでしょうか。
- 楽しいところ(戦後のヤミ市は良かった)。インフラのみ提供、自然発生的に、毎日がホコ天、旧松菱は壊して空き地にしてはどうでしょう。
- 楽しく、賑わいのある場所。コンパクトシティの形成。
- 緑を増やし浜松駅と浜松城を緑道で結ぶ。
- 昼間人口の多い都心。商業だけでなく(も含めて)回遊、滞在可能な街を作る。
- 年金族が月2回位はバスに乗って中心街に行きたいと思う街づくりを検討すべき。
- 単なる通り道でなく、市民が何かを得る為に必要な要素がなくてはならない。
- 車中心社会を改め、歩行者、自転車で移動できるよう整備する。かつて「松菱」に求めたものは「買い物」だけでなく映画あり、展示会あり、遊園地あり、一番求めたいのは市民交流広場(施設)と思う。
- 多くの人が集まり、賑わう場所、夢を見られる所、元気になれる街、よそから来た人の方が元気いい。
- 市民、皆がどう考えているかを知る事、共有する事、発言する事。
- 住民が交差できる所(都心に車の交差点はいらない、人の交差点をつくる)
- 市を含めて皆が、地権者、商業者、市民が協力する。
- 歩いている人が多い、賑わいのある街。
- 休日出掛けるとワクワクするイベントがある、オープンな意見交換ができる場(又は見える)を行政が設けて定期的に開くと良いと思う。
- 文化的な活動を支える中心として機能する事が必要である。商業的な集積も重要であるが、特に魅力的な個人店を増やしてゆく事が必要。
- まずは「健康と安全と文化」外部の人からもリピータとして又訪れたい街。
- 生活するのに便利な街、住んで楽しい街。生活する人を増やす為の誘導、規制を行なう。
- 「都心とはどういところであるべきなのか」、この事をはっきりさせてから考えたい。
- 都心 都市の顔(機能が集積したところ) 市民にとって魅力あるところ。
- 歩く楽しさを感じる街に、車に便利すぎます。
- 行政 先進地広範囲・調査・分析、 市民 先進地スタディ結果の理解・協力。
- 魅力的な都心とは、ビジネスも買い物もいろいろなことが便利に快適にでき美しく誇れる都心、その為には、土地の所有者が、土地の利活用を図ることが基本！しくみや協力体制が大事だと思う。
- 浜松の都心の図を改めて見ると、人が集まるような資源となりうるものはあると思います、浜松駅を中心に浜松城公園、馬込川、文芸大、zaza など点在しているものを、ネットワークに歩いて楽しくすべき、アクト北側の公園通りは何とつながっているのか、点や線はあるのに面になっていないのが残念。
- パリに少し滞在した事があり、物価は内税で浜松と変わらない(高級店は別でしょうが)美術館は60才以上と学生は半額、地下鉄とバスはオレンジカードで1ヶ月50ユーロ位で乗り放題でした、公共機関は安くして、緑を増やし、カフェがあれば楽しく集える。
- 以前も、この問題のフォーラムに行きましたが面白い提案がありました。1つにはオートバイレースをしたらどうかでした。
- パリのように360度絵になる街。
- 郊外型店とは異なり、都心の中の自然、緑豊かな、空間の中の洗練された街を創りたい。
- 歴史と文化を大切に後生に残す街、物づくりの歴史、出世城としての歴史、楽器や音楽の市民レベル(コラスとかがさかんです)での取組の歴史。

- ・ 心を扱うには、笑顔が必要です。笑ってしまえば又、作り笑いでもいいから笑えば後から心がついてきます。人の心はワクワク、ドキドキ、楽しさを感じると思います。ワクワク、楽しい心が都の心。都心だと思いません。クニホメと言う言葉があります。国をほめること、今はマチホメ、自分が住んでいる街が好きで好きで本当に好きならこのままの状態から変える必要があります。笑いの街、笑顔がある街そんな浜松市になれば他から色々な人や物も寄ってくると思います。笑う門には福来たる。楽しいから笑うのではなく、笑いがあるから楽しいと思います。勿論市民が作りあげていきます。
- ・ 経済と生活のバランス、人々のワーク・ライフ・バランスを支える都心であるべきと思う、人間性を回復する場所。
- ・ 美しい風景を歩き、様々な年齢層の人が買い物、文化的鑑賞、勉強(講座)をして過ごせる場所。
- ・ 安いお金で場所を借りられるスペースのある街、音楽の練習、個人展、意見交換の場。
- ・ それぞれの人々が多く集まり色々な買い物等が出来る様な広場、場所を作ることが大切です。
- ・ 中央部に人びとが集まる場所が1ヶ所又は2,3ヶ所あれば良いと思います。
- ・ 市民の皆が欲しいと思う物販店をデパートでなく、少し前まで存在していた個人の店づくり、老人が要求するものを考える。
- ・ 他の都市より、バリアフリーを倍増し有名にする。
- ・ 箱ものを作ることも、個店を並べた街作りが必要。
- ・ 対話ができる接客体制が良い、そういうお客さんが多いではないか？アフターの件も後々どこへ行っても良いかわからない、個人店なら代々受けつがれているから・・・それができるのではないか？
- ・ 浜松人(遠州人)特性を見出し、大多数の人が満足する事を、見出すべき、それをベースに街づくりを創造する。
- ・ 人が自由に交流する、環境に負荷をかけない空間、経済活動が、活発で情報交換を行ないやすい、老若男女問わず暮らしやすいデザイン、利害関係者、市民、行政が連携し意見を集めながら、各々でハード、ソフト面を改善していく。
- ・ 行政はやらないけれど、取り組む・取り上げる必要。
- ・ 商業者は物売りだけでなく、「何か人が来て楽しめる事柄を考えて！」。
- ・ 市民各々の意見を極力くみ上げ、浜松オリジナル色を出し老若男女皆が楽しめる。
- ・ 新しいものを取り入れるよりも、今ある浜松の魅力的なものを、さらに生かしていけるようにし、音楽や美術など、市民の意見をもっと取り入れるべき。
- ・ あらゆる年齢層の人が居て幸せだと思える場所。
- ・ 市民が街を知るべきだと思う。
- ・ 市民一人一人が今回のようなまちづくりに対する意見を言える場に出向き関心を持つ。
- ・ 必要があってはじめて人は集まる、魅力があってはじめて人は集まる。
- ・ 魅力的な都心とは様々なお店があり、多くの人が歩く街だと思う。浜松がそうなるためには再開発する場所を限定し、活性化させることが必要、そのために市が市民の意見を十分にとり入れ再開発する場所を決めなければならない。
- ・ 駐車場の料金が高いので中心地へ行くのを迷う。
- ・ 年寄り、子供、外国人、障害者、誰もが楽に行け、それぞれの需要に答えられる店、商品を揃え、歩行者、ベビーカー、車イス、自転車を上手く取り入れる。
- ・ 街の中に地下道、分離帯(道路)があり車中心になってしまい、素通りされてしまっているの、車、歩行、太陽光、風力で発電し他の市町村から視察に来る様な市にして欲しい。
- ・ 中心市街地活性化には論を待たないが、具体的な論議をすべき、その芯になるのは松菱跡地です。ここを具体的に、地権者を交えて論じ、着手することが必要。
- ・ 花と緑の街をずっとテーマとして生かし続けると良いと思います。
- ・ 都心、郊外、山間地の将来像、今後の市民の行動方針のコンセンサスを得る場。
- ・ 都心の中の自然(緑)
- ・ 街なかに裸足で芝生のグラウンドと木かげのある、風揚げができるくらい大きな公園。
- ・ 車を用いない人々が住みにくい。老人や車に乗らない人々は街中に住んでも買い物さえ不便である
- ・ 郊外の出店規制などの検討はやめて欲しい。ジャスコとガチで勝負して勝てる街を作るのが本当だと思う(百億単位で浜松に投資してくれる企業に水をかけておいたすのはまったくの間違いと思う。)
- ・ 松菱跡地を考えると町の活性化になると思います。
- ・ 道路が広すぎる。若い人10代20代の素直な意見が大切だと思います。
- ・ 区画整理をやりすぎのため人間が都心から離れていった。

#### Q5 これからのフォーラム等で聞いてみたい、取り上げてほしいテーマを教えてください。

- ・ 豊かな潤いのある発展した都市をモデルにした話。
- ・ 著名な人(本当に街づくりに精進した方、利権抜きの方)
- ・ 商業中心のまちづくりから、文化、芸術、子育てにシフトして街を考える話。
- ・ 体育館の跡地の利用について。
- ・ 交流フォーラムや話し合い、円滑な人間関係づくり、もっと楽しい話や話し合いがよいと思います。

- ・ 継続が重要。
- ・ 成功している都市の具体例を詳しく教えて欲しい。
- ・ 浜松市民の消費生活のアンケートを実施し、それに基づき、どうしてか掘り下げる必要性。
- ・ 浜松の良い所から、都心の理想像を語ろう。
- ・ 浜松の区割り、新交通、公園とオープンスペース、トランジットモール、環境学習教育
- ・ 都心住宅の再生について高度成長期に造られた団地(小区画) 旧態化、歯抜け化。
- ・ 核家族による高齢化。
- ・ 遠方地区への対応。浜松市として交通機関等の試み。起業について。
- ・ 合併で旧市町をどう中心と関わっていくか？
- ・ 都心のランドデザイン。現実的かどうかは置いて、絵を書いて語りたい。
- ・ 車圏と人圏の区分とそれを可能にする為に必要なこと。
- ・ 松菱跡地の問題について。
- ・ 中心市街地を考えるのであれば、周辺市街地はどうであるのか、市全体の産業を含めたデザインも必要だと思います。市全体の繁栄があつての中心市街地の賑わいだと思います。
- ・ 「夢のある町づくり」
- ・ 交通システム特にパーク&ライト、LRT、公共交通の自転車利用などの是非についての検討。
- ・ 身近に感じる話が聞きたい。車を使わない街づくり。
- ・ 郊外大型店規制他。旭川/石川のリーダーの話。
- ・ 参加者一人一人が理想とする都市の像。
- ・ 少子高齢化に対応した都市のあり方。
- ・ 中部の集合体を作ることと同時に松菱の後をどのような集合体とするかと考えて見たいと思います。
- ・ 具体的な、浜松のまちづくりに対する提案。
- ・ 実際に行政を行なっている人に、これからどんな方針で再開発を進めているのかを聞きたい。
- ・ 市議会でも個人質問、代表質問で市長さんが解答していますが解答が実行されているのかわからないので質問に対しての情報を知りたい。
- ・ 資料に入っていた浜松市の都心の地図を見て感じましたが、緑が少ない。特にこの時期暑いので日陰に入りたいが、緑の日陰が無い。イスも無い。ホームレスの事もありイスが減らされている。よって道は歩く所であり、居る所で無いというのが現状。街中はあまり歩けません。歩きたい道の議論。
- ・ 1つ1つが巨大化している。バスターミナル、アクトシティ。
- ・ はままつ祭で街中を活気づけるテーマ。

## Q 6 浜松まちづくりセンターへのご意見・ご要望など、ご自由にご記入下さい。

- ・ そもそも何のためにセンターだったのでしょか？無駄なものが多すぎませんか。アクトもガラガラなのにまちづくりセンターだけ考えてもムリではないでしょうか。この地域に文芸大もあるので、ここの連携は？
- ・ もっと多くの市民の参加に努力をお願いしたい。
- ・ これからも市民の為に頑張って下さい。市民の目線をお願いします。
- ・ 情報発信を多くして今回のような機会を多くして欲しい。
- ・ このアンケート結果をホームページで公開してほしい。
- ・ 駐車場の補助がないので勉強会のために、駐車場料金がたくさんかかります。
- ・ 仕事のための仕事をしないでほしい。
- ・ 各区単位でフォーラムを開催してほしい。
- ・ 何をするといいか知りません。
- ・ どんなところかもっとPRしてほしい。
- ・ まちづくりセンターは何をしている所か知りません、これを機会にもっと知りたいです。
- ・ 欲をいうと22:00迄開館していただくと嬉しいです。
- ・ 市民(の意見)とは誰が何人どんな人なのかがよく分からなかったです。市民という言葉であいまいな人物達に意見を求めているように聞こえて仕方なかったです。
- ・ 参加する時間が取れない人のために、メールベースの掲示板での議論の場があっても良い。
- ・ フォーラムを何度も行なって市民が意見を言い合う機会を増やしていくことが重要だと思います。
- ・ 市民の要望などを聞いてもらえるかどうか行政に対しての改革が出来るのか？
- ・ 次回11月という事ですが、もっと数を増やして頂きここに集った人々で大激論から実行へ。
- ・ このようなフォーラムを聞くことはとても重要なことだと思います。
- ・ 教授の話はもう十分です。
- ・ 議論が積み上がっていく様子がみえるように、HP.とかブログでアップしてその途中に意見を述べられるようにしてほしい、いつも次は最初からやり直しの議論(先生の講座の要旨も)になってしまう。
- ・ 今回のこの様な催しの意見がどれ程反映されるのだろうか？
- ・ 1.講演は話題の上げとして必要ではあるが30分で良い。一般市民には内容が適さない。2.討議の時間をもっと多くして欲しい。
- ・ 規制されず自由に交流、活動できる場づくり。